



◆「エコライフDAY」とは？

簡単なチェックシートを利用して、みなさんにエコな生活を1日体験してもらうものです。幸手市では、平成17年度から毎年実施し、市内の学校（各小中学校・幸手桜高校・日本保健医療大学の児童、生徒、学生、教職員とその家族）、事業所・各種団体・市役所職員など、多くのみなさんに参加していただいています。

◆実施期間

7月1日(月)～9月30日(月)

◆今年度の参加者・二酸化炭素削減量

参加者数は1,384人、二酸化炭素削減量は約6,051,535gとなりました。二酸化炭素の削減量はブナの木約201,718本が1日に吸収する量に相当します。

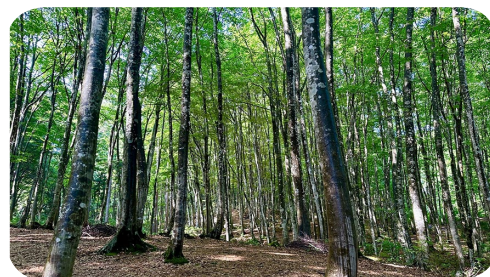
※樹齢100年で、1ha当たり500本のブナの森林の場合、ブナの木1本の1日当たりの二酸化炭素吸収量は約30gです。

◆地球温暖化防止には、一人ひとりの認識と行動が重要です

地球の未来のため、少しでも温室効果ガス(二酸化炭素など)の排出を抑える生活を心がけるようお願いします。

◆みんなでエコライフを

家庭では、さまざまなエネルギーが消費されます。その中でも二酸化炭素が多く排出されるのは電気です。経済産業省では、エアコンやテレビなど省エネ家電の選び方や効果的な使い方を紹介しています。いろいろな情報を参考に、今後も家庭におけるエコライフスタイルの推進に協力をお願いします。



困ったときは、幸手市消費生活センターへ「☎(43)1111 内線192」

い や や
休日は、消費者ホットライン局番なしの「188」

「くらしの110番」トラブル情報

**「無料点検」だけでは終わらなかった！
～不安をあり、新しい給湯器を購入させる手口に注意～**

電話や突然の訪問で「給湯器を無料で点検する」と誘い、「古い製品を使い続けると火災が起きる」などと不安をあり、新しい給湯器の購入や設置工事の契約を迫る業者にご注意ください。ガス給湯器の他にも電気温水器、屋根、分電盤、床下(シロアリ)などの無料点検をきっかけとする事例もあります。

ガス小売事業者には4年に1度以上、無料の「ガス設備定期保安点検」を行う義務がありますが、消費者には契約中の事業者(もしくは委託された事業者)から事前に訪問予定日時などを記載した案内チラシが配布されます。また、この法定点検では給湯器だけではなく、ガスコンロなどの他の設備も点検します。

【消費者へのアドバイス】

1. 突然の電話や訪問で、無料点検を持ちかけられても、安易に点検を受けない
2. 寒くなる前に、まずは自分で給湯器の状態を確認する
(確認事項：外装の錆や変形、水もれ、異臭、異音など)
3. 契約してしまっても、クーリング・オフできる場合もあり



埼玉県消費生活支援センター

第32回

令和7年3月30日(日)

雨天決行・荒天中止

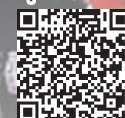
スタート：2km 午前8時45分
10km 午前9時30分

幸手市 さくらマラソン大会 エントリー受付開始！

場 所 幸手総合公園(スタート・ゴール)

申込期限 1月13日(月・祝)まで
(10kmコースのみ1,500人になり次第締切り)

申込方法 ①インターネット
「スポーツエントリー」で検索
<https://www.sportsentry.ne.jp/>



◀スポーツエントリー

②電話「スポーツエントリー」
☎0570(039)846
(平日午前10時～午後5時)

そ の 他 幸手駅から無料シャトルバスを運行
問 合 せ 幸手市さくらマラソン・エントリーセンター
☎048(778)5880
社会教育課
☎(43)1111 内線646

種目および参加費

種 目	部 門	参加費
10km 定員：1,500人 制限時間：80分	高校生・一般男子(39歳以下)	3,500円
	一般男子(40歳代)	
	一般男子(50歳代)	
	一般男子(60歳代)	
	一般男子(70歳以上)	
	高校生・一般女子(39歳以下)	
2km	一般女子(40歳代)	500円
	一般女子(50歳代)	
	一般女子(60歳以上)	
	小学生男子(4～6年生)	
	小学生女子(4～6年生)	
	ファミリー 大人：18歳以上 子ども：小学1～6年生 (大人1人につき子ども2人まで)	大人(1人) 2,500円 子ども(1人) 500円

※年齢は令和7年3月30日を基準とします。
学生の学年基準は、令和7年3月現在の学年とします。

